

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY



2024-25年度 RI 会長 / ステファニー・アーチック
RI.D2590 ガバナー / 長戸はるみ
横浜旭RC 会長 / 北澤 正浩

ガールスカウト
とクリーン作戦



第11回 チャリティーコンサート

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33 / 〒241-0836
TEL.080-1215-6668 / FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.org>
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川駅ジョイナステラス3 / 4F コミュニティサロン
例会日 月3回水曜日 / 12時30分 ~ 1時30分

2025年1月8日 第2566回例会 VOL.56 No.19

- 司会 SAA 佐藤 勉
- 開会点鐘 会長 北澤 正浩
- 出席報告

会員数	21名	本日の出席数	16名
本日の出席率	76.19%	修正出席率	84.21%

■本日の欠席者

日向、中谷、二宮、草柳、関口、宋

■オンライン出席 福村、佐藤 (真)

■ビジター

桑原 薫様 (地区職業奉仕委員長、横浜港北 RC)

伊藤 弘志様 (川崎中央 RC)

■誕生日記念祝い

中谷会員 (1.21)

中島会員 (1.28)

■巳年年男男女

佐藤 (利明) 会員

田川会員、関澤会員

五十嵐会員

■会長報告

北澤 正浩

皆さま、新年あけましておめでとうございます。

2025年の幕開けを迎え、このように皆さまと共に新たな一年をスタートできることを心より嬉しく思います。旧年中は多大なるご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、当クラブは少数精鋭の会員構成ではありますが、新たに入会された

方々が素晴らしい活躍を見せてくださり、クラブ全体に大きな刺激と活力をもたらしてくださいました。この場を借りて、心から感謝申し上げます。

昨年10月には、「フォルテ祭」や「旭ふれあい区民まつり」へ出店し、ロータリークラブの活動内容を多くの地域の皆さまに知っていただく貴重な機会となりました。これらの場での温かい応援や関心の声に触れることで、私たちが地域社会で果たすべき役割の大きさを改めて実感いたしました。

また、昨年12月には、当クラブが主催した防災講演会を開催し、多くの方々にご参加いただきました。この講演会を通じて、私たちが進める「災害に備えるプロジェクト」への理解と共感を広げることができたと感じています。災害対策の重要性を地域全体で共有し、より安全で安心な暮らしを築くための一歩を皆さまと共に踏み出すことができたことは、大きな成果と言えるでしょう。

一方で、昨年の活動を振り返る中で、一つ課題として挙げたのは、クラブの活動への参加が一部の会員に限られてしまったことです。多忙な中での活動となるため難しい面もあるかと存じますが、今年にはできる限り全会員が一丸となって取り組める体制であってほしいと思って

います。すべての会員がそれぞれの役割を果たしながら力を合わせ、より強固なチームとして地域に貢献できるクラブを目指していきたく思います。

2025年は、さらに成長する一年にしたいと考えています。そのためにも、まずは今月開催予定のチャリティーコンサートを成功させることが重要です。このコンサートは、地元の青少年にロータリークラブの存在を知っていただくための唯一の活動でもあります。若い世代に私たちの活動や理念を伝えることは、未来の地域社会を担う彼らにロータリークラブの精神を共有し、関心を持っていただくために大変重要です。このイベントを成功に導くには、会員皆さま一人ひとりの協力と積極的な参加が必要不可欠です。当日の運営に関し、ぜひお力添えをお願いいたします。

また、本年は新たな会員を迎える取り組みにも注力していきたくと考えています。昨年新たに入会された皆さまのように、地域社会への熱意を持った方々をお迎えし、私たちの活動の輪を広げていければと思います。新しい仲間とともにさらなる発展を遂げ、より多くの方々にロータリーの理念を伝える一年にしていきたいと考えております。

結びに、2025年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますこと、そして私たちのクラブがより一層地域に根差し、成長する一年となることを心よりお祈り申し上げます。本年も引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

どうぞよろしく願いいたします。

■幹事報告

市川 慎二

※例会臨時変更のお知らせ

○新横浜 RC

1月17日(金) 職場訪問(横浜地方裁判所)
夜間例会(利久庵)

1月31日・2月28日休会

○神奈川東 RC

1月24日(金) 移動例会 点鐘 12時30分

横浜東 RC・神奈川東 RC 合同例会

場所：横浜ベイシェラトンホテル

1月31日(金) 夜間例会 点鐘 18時

神奈川 RC・神奈川東 RC 合同賀詞交歓会

場所：崎陽軒本店

■25-26年度 第1回理事会報告 五十嵐 正
(詳細 p 4)

■ニコニコ BOX

桑原 薫様(地区職業奉仕委員長、横浜港北 RC) /
本日、お世話になります。

あけまして、めでとうございます。

伊藤 弘志様(川崎中央 RC) / 本日は委員長の卓話を聴講するために、旭 RC さんに伺わせて頂きました。私も明日の戸塚 RC から3クラブほどの卓話する予定です。本日はよろしく願います。

北澤 正浩 / 新年あけましておめでとうございます。本年も引き続き、ご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

安藤 公一 / ①桑原委員長、本日の卓話よろしく願います。皆様、明けましておめでとうございます。今年もよろしく願います。②祝優勝、桐蔭学園高校ラグビー部! ③1/13のラグビー大学選手権での早稲田の健闘を祈ります。

新川 尚 / ①皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしく願います。②地区職業奉仕委員会、桑原委員長、卓話よろしく願います。

佐藤 利明 / ①新年おめでとうございます。今年もよろしく願います。

②地区職業奉仕委員会、桑原委員長、卓話よろしく願います。

五十嵐 正 / ①新年おめでとうございます。本年もよろしく願います。

②地区職業奉仕委員会、桑原委員長、本日の卓話よろしく願います。

岡田 隆 / ①新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願います。

②地区職業奉仕委員会、桑原様本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話楽しみにして

おります。

目黒 惠一／あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になりありがとうございました。本年も同様によろしく願いいたします。

市川 慎二／皆様、本年も宜しくお願い致します。桑原様、本日は卓話宜しくお願い致します。伊藤様、ようこそお越しくださいました。

中島 徹／皆様明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

②地区職業奉仕委員会、桑原委員長、本日は卓話よろしく願いいたします。

関澤 信吾／今年も皆様どうぞ宜しくお願い致します。桑原様職業奉仕フォーラム楽しみにしています。

■卓話／「職業奉仕」の定義

2590 職業奉仕委員会 文責／横浜港北 桑原 薫

① 梅吉翁は Service を「サーヴィス」と訳しましたが、1934年の外国語禁止提案によって「サーヴィス」が「奉仕」に書



き換えられたため、重大な誤解が生まれました。なぜなら、Service は Work・Activity・Duty の代わりに使われているからです。なお、カタカナのサービスは無償だったり有償だったりしますが、英語の Service に無償という概念はありません。本来、奉仕も Service も「仕えること」ですが、奉仕が江戸時代に「無償の尽力」という意味をもつ一方で、Service は産業革命を通して「有益な働き」「果たすべき務め」という意味をもったのです。つまり、奉仕は利益を生みませんが、Service は利益を生むのです。

② 1908年、ロータリーは「一つの経営学」を提唱しました。その核心が He Profits Most Who Serves Best（最善の貢献が最大の利益を生む）という Principle です。Principle とは、目標とすべき Ideal（理想的な原理）のことです。

1915年、この Principle は、哲学委員長グレン・ミードにより、The Ideal of Service と呼ばれ、1918年に企業の Basis（基本原理）として推奨されました。なお、The Ideal of Service は1934年に「奉仕の理想」と訳されました。

③ 1922年、ロータリーが Object（目標）に掲げたのは「社会奉仕」ではなく「一つの生き方」でした。それは「ロータリアン各自が、個人生活・職業生活・社会生活に、The Ideal of Service という名の原理を適用する」という生き方です。つまり、ロータリーは「商売を成功させるための経営学」を普遍化し「真の幸福を掴むための哲学」に高めたのです。1923年「この生き方を人に勧め、自分の心に抱き続けること」を Community Service と呼びました。しかし、この固有名称が「社会奉仕」と訳され、1907年に始まった Community Service Activities が「社会奉仕活動」と訳されたため、両者が混同され、論理が混乱したのです。

④ 1923年「サーヴィスの理論という名の経営学を団体で学び、これを個人で実践に移すこと」という原則が再確認されました。そのため、団体で実践する Community Service Activities（社会貢献活動）は「ロータリーの原則に反するもの」になってしまったのです。しかし、ロータリーは、この活動を「会員を訓練するための手段」「いわば研究室の実験」として容認しました。ただし「単年度で打ち切ることが望ましい」などの七つの条件をつけ、この活動がロータリーの Purpose（目的）にならないようにしたのです。

⑤ 1927年、ロータリーは、Community Service という名の Movement（運動）を、個人生活部門・職業生活部門・社会生活部門に分け、夫々を「Club（クラブ会員の）Service」「Vocational（職業的）Service」「Community（社会的）Service」と呼びました。

1934年、これらは「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」と訳され、「クラブに対する奉仕」「職

業に対する奉仕」「社会に対する奉仕」と捉えられました。しかし、この捉え方だと「職業に対する奉仕」が意味不明となりますから、この捉え方が間違いだと分かります。

⑥ 正しい捉え方は、前述の通り「Community Service (1923) が 1927 年に三分割されて、三つの Service になった」という捉え方です。つまり「職業奉仕」と訳された Vocational

Service の定義は「ロータリアン各自が、職業生活（ビジネスライフ）に、The Ideal of Service という名の原理を適用するという生き方を、人に勧め、自分の心に抱き続けること」です。

■次週の卓話／1/29 → 1/31 (金)

横浜瀬谷・横浜旭合同例会

点鐘／12:30 場所／三ツ境 e モール

2025-26 年度

第 1 回 理事役員会議事録

■日時 2024 年 12 月 4 日 18 時

■出席者 北澤、岡田、安藤、新川、福村、目黒
(敬称略) 佐藤勉、五十嵐、関口 (書記)

■場所 目黒会員店舗

■欠席者 欠席者なし

●議題【報告事項】

〈地区関係〉

〈クラブ関係〉

1、新理事決定の件

本日 12 月 4 日の年次総会において承認されました 9 名に理事をご報告いたします。(敬称略)

五十嵐 正、関口 大樹、福村 正、北澤 正浩、新川 尚、
安藤 公一、岡田 隆、目黒 恵一、佐藤 勉

【審議事項】

1、役員選任の件

(会 長) 五十嵐 正
(会長エレクト・幹事) 関口 大樹
(副 会 長) 福村 正
(直前会長・SAA) 北澤 正浩
(理事・会計) 目黒 恵一
(理 事) 安藤 公一
(理 事) 岡田 隆
(理 事) 新川 尚
(理 事) 佐藤 勉

→承認

2、クラブ協議会の件

年 4 回 (6 月、G 補佐訪問時、1 月、5 月) →承認

3、クラブ委員会組織の件

①戦略委員会 = 3 カ年プロジェクト委員会設置について

→理事会がその役割を兼務する。

②クラブ管理運営委員会 = 細則によると以下の委員会設置が明記されておりますが、現会員の人数からみてそぐわないのではとの議題。

出席・親睦・会報・研修広報雑誌・会員増強職業分類・会員選考・プログラム

→次回現状にそった組織図を試作し、審議する。

4、財団・米山の寄付を会費に含める件 = 年会費の値上げ

→案 = 会員個別選択制等、継続審議。

5、例会場・例会の回数 → 継続審議

6、その他

①戦略委員会に意味と目的が良く分からない。

②拡大より、クラブ活動の充実を図るべき、卓話、イベント、親睦の充実、親睦旅行等